

令和4年7月24日

関係各位

社会福祉法人 飛鳥
理事長 栗林 伸治

新型コロナウイルス感染者発生及び、今後の対応について（第1報）

7月24日（日）、社会福祉法人飛鳥 特別養護老人ホームはなまる共和国の職員1名について、PCR検査の結果、陽性であることが確認されましたのでご報告いたします。

陽性となった職員は、22日より体調不良があり、23日に医療機関を受診、PCR検査を行った結果、本日陽性が判明したものです。

また、本日発熱のあった入居者様2名について、施設の抗原検査実施の結果2名の陽性者が出ている状況です。現在保健所の指示の下、対応しております。

当該スタッフが勤務していた、他入居者様、スタッフにおいては抗原検査で全員陰性の確認を取っています。

コロナ陽性者の発生に伴い、当法人の事業につきましては次の通り対応させていただきますので、ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

○はなまる共和国ショートステイ

※施設の状況を報告、利用の意向を確認の上利用いただいております。

○はなまる共和国居宅介護支援事業所

※法人の状況を報告、感染対策を優先し対応いたします。

○はなまる保育園

※通常通り運営します。

ご利用者様の安全を最優先に考え、引き続き関係各所と連携し、感染拡大の防止に努めて参りますので、皆様におかれましては、今後ともご協力をお願いするとともに、プライバシー保護に関して、ご理解とご協力をお願い申し上げます。